



薬害オンブズパースン・

タイアップ札幌

14周年記念講演

TPP問題と薬害防止活動

～犠牲のシステムとしてのTPPを考える～



薬害オンブズパースン会議は、薬害エイズ訴訟の弁護団と全国市民オンブズマン連絡会議の呼びかけにより、1997年6月に発足した民間のNPO法人です。医師、薬剤師、薬害被害者、弁護士、市民らで構成された会議体で、市民への医薬品に関する情報提供、厚生労働省や企業に対する公開質問や要望等を行っています。

薬害オンブズパースン・タイアップ札幌は、薬害オンブズパースン会議のタイアップグループ札幌支部として1999年2月に設立された市民組織です。薬害オンブズパースン会議とともに市民の立場で薬害の発生を防止する事を目的とし、各種調査、研究、学習、各種イベントの開催などの活動を行っています。

今年は、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題を取り上げます。TPP参加で医薬品分野への影響はどうなるのか？ TPPと薬害防止活動について、みなさんと共に考えたいと思います。

ぜひ多くの方のご来場をお待ちしています。

◆講師◆ 石田 悟氏 ~青森民医連 藤代健生病院 薬剤師~

●3月9日(土) 15:00～総会
15:30～講演会

講演前に15:00から第15回タイアップ札幌総会を行いますので、タイアップ会員および入会希望の方はご参加ください。

●北海道高等学校教職員センター

4階大会議室にて(札幌市中央区大通西12丁目)

●参加費500円

●お問い合わせ先／三浦 五郎(HMメディカル協同組合)

TEL. 011-782-9292

